

# 県立屋内スポーツ施設関係資料

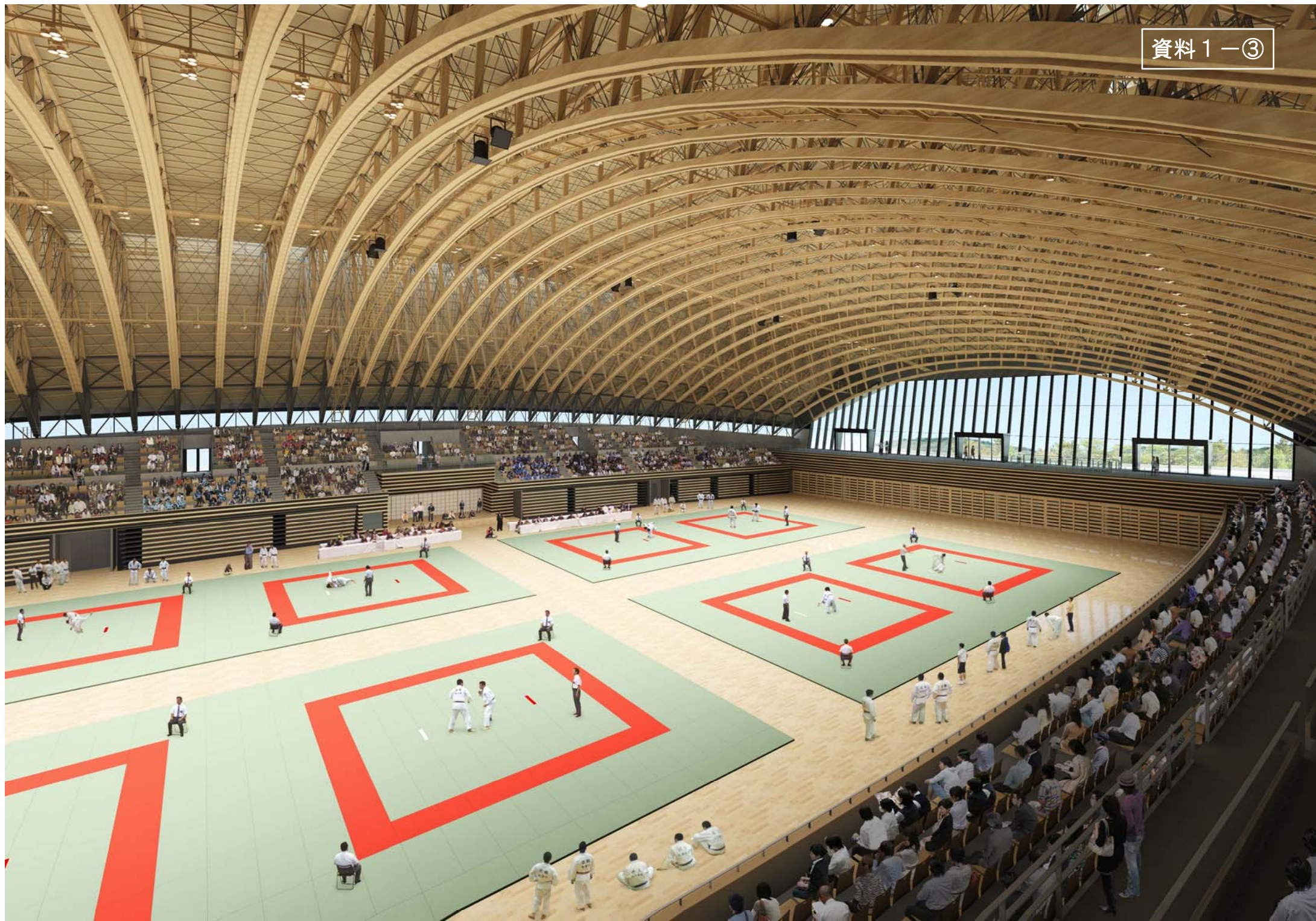












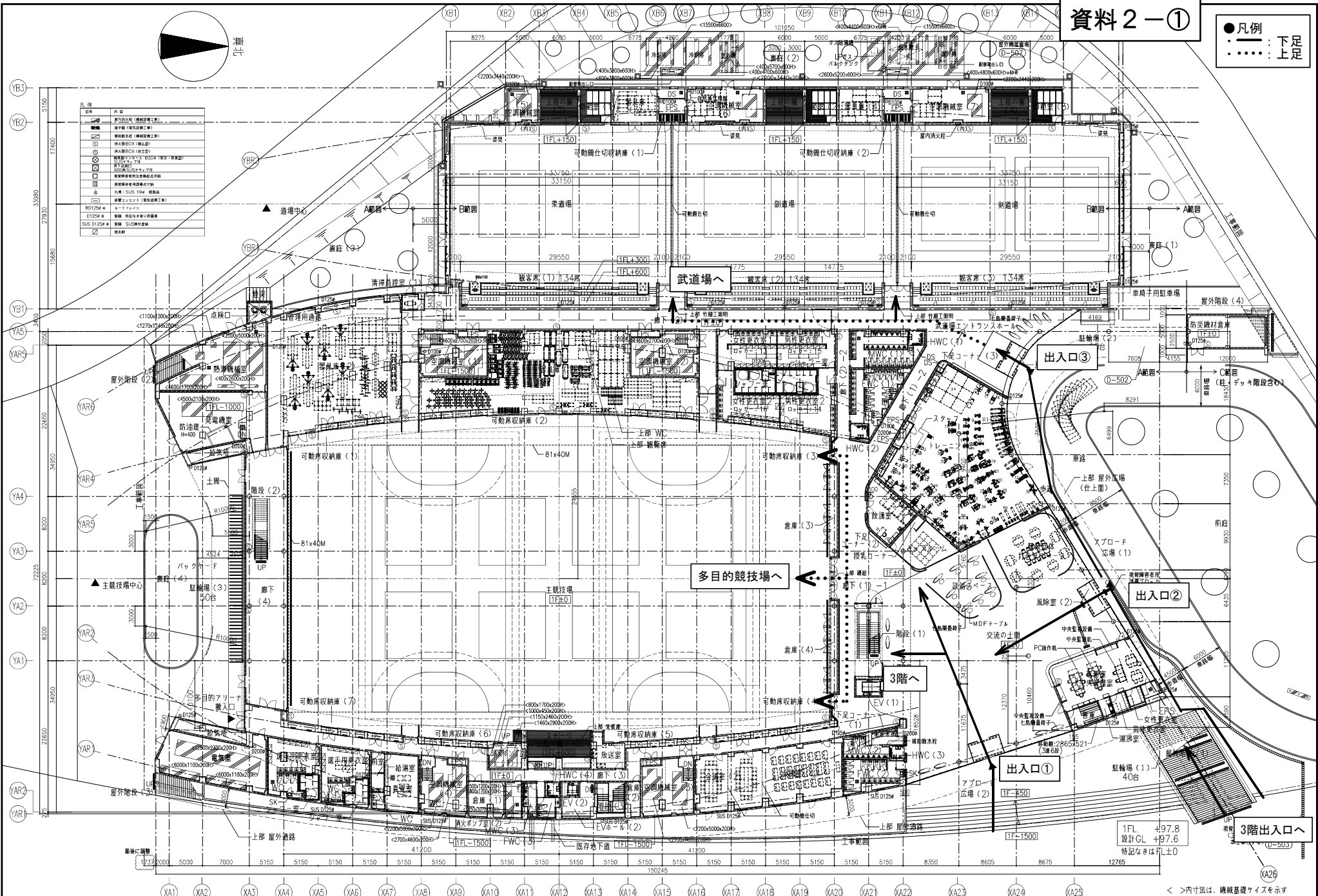






資料 2-①

- 凡例  
 ..... : 下足  
 ..... : 上足



記号	内容
■	躯体完成 (構造躯体工事)
□	躯体完成 (電気躯体工事)
○	躯体完成 (機械躯体工事)
△	躯体完成 (衛生躯体工事)
◇	躯体完成 (防音躯体工事)
▽	躯体完成 (防振躯体工事)
●	躯体完成 (防熱躯体工事)
○	躯体完成 (防湿躯体工事)
△	躯体完成 (防臭躯体工事)
◇	躯体完成 (防虫躯体工事)
▽	躯体完成 (防鳥躯体工事)
●	躯体完成 (防鼠躯体工事)
○	躯体完成 (防蛇躯体工事)
△	躯体完成 (防蟻躯体工事)
◇	躯体完成 (防蜘蛛躯体工事)
▽	躯体完成 (防蜂躯体工事)
●	躯体完成 (防蚊躯体工事)
○	躯体完成 (防蛾躯体工事)
△	躯体完成 (防蝶躯体工事)
◇	躯体完成 (防蠅躯体工事)
▽	躯体完成 (防蛆躯体工事)
●	躯体完成 (防菌躯体工事)
○	躯体完成 (防霉躯体工事)
△	躯体完成 (防カビ躯体工事)
◇	躯体完成 (防シロアリ躯体工事)
▽	躯体完成 (防害虫躯体工事)
●	躯体完成 (防動物躯体工事)
○	躯体完成 (防鳥獣躯体工事)
△	躯体完成 (防獣害躯体工事)
◇	躯体完成 (防盗躯体工事)
▽	躯体完成 (防犯躯体工事)
●	躯体完成 (防テロ躯体工事)
○	躯体完成 (防爆破躯体工事)
△	躯体完成 (防銃撃躯体工事)
◇	躯体完成 (防銃撃躯体工事)
▽	躯体完成 (防銃撃躯体工事)

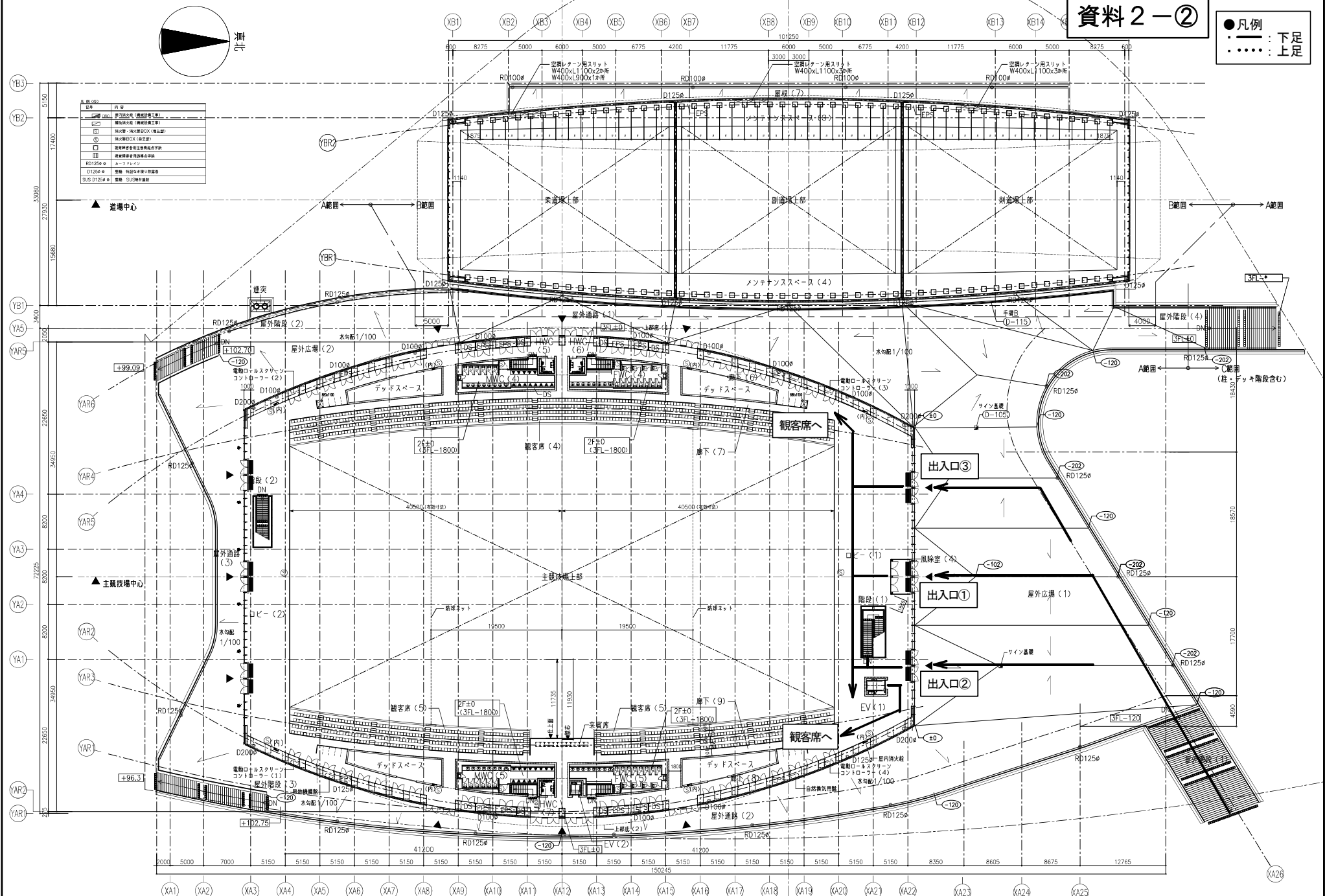
1FL +97.8  
 設計GL +97.6  
 特記なきはFL±0

< >内寸法は、機械基礎サイズを示す

年度	設計年月	工事名	大分県土木建築部施設整備課	図面名称	縮尺	建築士法第20条第1項に基づく表示 1:250 (A1) 1:500 (A3)	株式会社 石本建築事務所 一級建築士 大臣登録 第219024号 能勢 修治	管理技術者 株式会社 石本建築事務所 能勢 修治	意匠主任技術者 株式会社 石本建築事務所 濱橋 正	NO. A025
平成28年度	平成28年10月	施第301-1号 屋内スポーツ施設新築工事		1階平面図						

資料 2 - ②

● 凡例  
 - - - : 下足  
 ..... : 上足



年度	設計年月	工事名	大分県土木建築部施設整備課	図 面 名 称	縮 尺	建築士法第20条第1項に基づく表示 株式会社 石本建築事務所 一級建築士 大倉登録 第219024号 能勢 修治	管理技術者 株式会社 石本建築事務所 能勢 修治	意匠主任技術者 株式会社 石本建築事務所 濱 正	NO. A O 2 6
平成28年度	平成28年10月	施第301-1号 屋内スポーツ施設新築工事		2・3階平面図	1:250(A1) 1:500(A3)				



## 競技団体意見の反映状況について

## 昨年12月の説明会における要望事項

項目	意見内容	団体名	採否	対応状況
1 建物等の配置	○ アリーナの面積を提示してほしい	卓球	—	基本設計完了時点で説明済み(40m×81m * 樽型で中央部分にハンドボール2面設置可能)
2 主室の仕様	○ シャトルコックの見え方に支障のない内装(壁色)	バドミントン	○	濃色(木)を採用
	○ プレーヤーの身体に負担のない床構造	バドミントン	△	各種競技での使用が可能な汎用性のある材質を使用
	○ コートのレイアウトは最大限工夫できる様式を	バドミントン	○	ヒアリングにおける競技団体要望に添うかたちで設定
	○ 副道場を大会時のサブコートとして利用できるような配慮	卓球 バレーボール	×	原則、武道専用道場として使用
3 設備	○ シャトルコックの飛行に影響の少ない空調	バドミントン	○	競技面の空調は壁面から微風速で吹き出す置換空調方式を採用している。また、観客席・競技面の空調は別系統としているため、競技中は競技面の空調を停止することも可能
	○ 自然光がプレーに影響のない採光、照明	バドミントン	○	トップライト(水平天窗)からハイサイドライト(鉛直天窗)へ変更 ハイサイドライトへの遮光ロールカーテンの設置 アリーナ照明は使用用途に応じた点灯制御が可能
	○ 通信用のネット環境の整備	空手道	○	施設内にフリーWi-fi環境の整備
4 その他	○ ポストについては移動式ポストを要望	バドミントン	△	コートマットと併せて検討中
	○ 審判台、得点表示板も必要	バドミントン	○	ヒアリング時の要望に添うよう計画中
	○ 用具運搬台車でメイン～武道場の移動可能な動線確保	空手道	○	必要な通路幅を確保

## 5月ヒアリングにおける要望事項

項目	意見内容	意見者	採否	対応状況
1 建物等の配置	○ 車椅子駐車場の設置	障害者卓球	○	敷地内に車椅子駐車場を設置（隣接E駐車場内にも確保）
	○ リフト付きバス乗り入れ可能なロータリーの設置	卓球バレー	○	幅6mの大型車が通行可能なロータリーを設置
2 主室の仕様	○ 諸室への時計の設置	合気道	○	多目的競技場を含めた全室に時計を設置予定
	○ 選手更衣室への多目的シャワー設置	車椅子バスケット	○	シャワーブースの1箇所を多目的シャワーに変更
3 設備	○ 車椅子が複数入るエレベーターの設置	車椅子バスケット他	○	メインEVは、車椅子2台と付き添い2名でも余裕のあるサイズを設置 サブEVと併せて施設内に2箇所設置、これらのEVから車椅子席までの 動線は幅員を1,4m以上確保。
	○ 競技に影響のない空調システムの採用	ふうせんバレー	○	競技面の空調は壁面から微風速で吹き出す置換空調方式を採用している。 また、観客席・競技面の空調は別系統としているため、競技中は競技面の 空調を停止することも可能としている。
	○ 点字ブロックの設置	卓球バレー他	○	バリアフリー法、大分県福祉のまちづくり条例にもとづき、敷地内から受付 カウンターまで設置し、さらに階段各所にも設置。
	○ 音声案内システムの設置	卓球バレー他	○	トイレ、エレベーター等へ音声案内装置を設置
	○ エレベーターへのモニター付き電話の設置	聴覚障害者協会	△	視覚情報を双方向でやりとりできるシステムを検討中
	○ 見やすいサインの採用	聴覚障害者協会	○	誰からも分かりやすいサインとなるよう調整中
	○ 手話通訳が聴き取り易い音響設備の導入	聴覚障害者協会	○	移動式のモニタースピーカーの設置などにより解消を計画
4 用具等	○ 競技面数に見合う用具の整備を	バスケットボール	○	要望に見合う整備を検討中
	○ 柔道場全面への畳の敷設	柔道・合気道	○	常設となる柔道場部分については全面敷設の方向で検討中
	○ 多目的競技場へのゴール固定用金具の設置	ハンドボール	○	重りによる固定も含め双方で検討中
	○ 武道場への鏡の設置	なぎなた	○	柔道場・剣道場・副道場の壁面に鏡を設置（全身が映る取り付け位置に配慮）
	○ ライン敷設を容易にするマークの設置	複数競技	○	コート配置も含めて団体要望を反映させた内容で調整中
	○ 道場へのトイレの設置	剣道	×	道場に隣接したトイレの活用（配管工事による経費増が想定される）
	○ 競技団体の事務局スペースの確保	空手道・なぎなた	×	施設内に余剰スペースの確保は困難
	○ 事務室への筆談ボードの設置	聴覚障害者協会	○	設置を予定
5 その他	○ 施設への障がい者スポーツ指導員の配置	障害者スポーツ指導者	—	施設管理の仕様等の中で検討
	○ バスの利便性向上（便数増・『ノンステップ』『リフト付』バス等の運行	障害者スポーツ指導者	—	運行計画については、バス運行会社に検討を依頼 使用機材についても、今後、併せて検討を依頼
	○ 減免制度の存続	学校体育団体	—	『設置・管理条例』及び『利用規則』検討の段階で検討
	○ 県立総合体育館での継続的な大会開催	体操競技	—	大分市へ団体の要望を伝えるとともに県としても検討を依頼
	○ 多目的競技場へのセッティングゲージ用金具の設置	バスケットボール	○	要望に見合う整備を調整中
	○ 多目的競技場への用具固定用金具の設置	体操競技	○	要望に見合う整備を調整中



## 本年12月ヒアリングにおける要望事項

項目	意見内容	意見者	採否	対応状況
1 建物等の配置	なし			
2 主室の仕様	○ 多目的競技場東側エレベーター前の扉を引き扉から吊り扉に変更	障害者スポーツ指導者	○	吊り扉へ仕様を変更
3 設備	なし			
4 用具等	なし			
5 その他	なし			